



# 大北小だより

<http://www.ooizumi-n-e.nerima-ky.ed.jp/>

1月号

平成24年 1月10日

練馬区立大泉北小学校

校長 小島英樹

つ な が り

校長 小島英樹

新しい年を迎えると、身も心も引き締まった気持ちになります。そして、「今年こそは、」と意欲にあふれ、新しい年の一步を踏み出します。

そんな新年の楽しみのひとつに年賀状があります。最近では、携帯電話やパソコンの普及で、若者を中心に年賀状を書かない人も増えているようですが、新しい年のスタートになつかしい人から届く年賀状は、やはり新年になくてはならない日本の風物詩です。

私も、毎年200通以上の年賀状を出しますが、たとえ1年に1度であっても、途切れずに続く交流は捨てがたいものです。毎年、年賀状を配達する郵便局員の到着を今か今かと待ち、配達自転車の音がすると玄関まで出て、「あけましておめでとうございます。配達ご苦労様です。」と声をかけるのが毎年の恒例です。

いただいた年賀状を1枚ずつ読んでいくと、書いてくれた方の昨年1年間の出来事や今年1年にかかる思いが伝わってきて表情が緩みます。中には、近況を伝える一言がなくがっかりもしますが、一人一人の顔を思い浮かべながら、しばし幸せな時が流れていきます。

私が一番長く年賀状をやりとりしているのは、小学校時代の同級生で、そろそろ半世紀にもなります。また、教え子から届く年賀状は、毎年その成長ぶりが感じられて、時の流れの速さを実感します。部活に賭ける熱い思い、受験への意気込みや不安、社会人になった仕事ぶりや人間関係の悩みなど、その時々により一生懸命に生きている教え子の姿が伝わってきます。

昨年の世相を表す漢字一文字は「絆」でしたが、まさに人と人とのつながりこそ人生の宝です。現代を生きる子供たちにも日本のよき風習のよさを味わって欲しいと思います。今年1年が大北小の子供たちにとっても、よりよい成長の1年となるようともにがんばっていきましょう。

## 「どんど焼き集会について」

特別活動主任 鈴木 次郎

日本古来の伝統行事であるどんど焼き。門松やしめ縄、松飾りによって出迎えた歳神を、それらを焼くことによって炎とともに見送るという意味があるそうです。また、書き初めを焼いた時に炎が高く上がると字が上達するとも言われています。

暖かい炎を囲みながら無病息災を願い、けやき班で仲良く遊ぶ心温まる時間です。このような素晴らしい行事ができるのも地域の皆様のご理解・ご協力のおかげと存じます。今年も安全に実施できるよう、職員一同尽力してまいります。

お時間のある方は、1月12日(木)の朝に校庭をのぞきにいらしてください。

※1月10日(火)、11日(水)の朝に松やしめ縄、習字のみを昇降口で集めます。ご家庭にある方はどうぞご持参ください(お正月飾りは、プラスチックを外すのが大変なためご遠慮ください。)

# 平成24年 1月行事予定表

今月の生活目標:学習の用意をきちんとしよう・みんなで使う物を大切にしよう・進んであいさつしよう

日	月	火	水	木	金	土
8	9 成人の日	10 全校朝会 4時間授業 安全指導日	11 音楽朝会 給食開始 身体測定(6年)	12 どんど焼き集会 身体測定(5年)	13 B時程 どんど焼き集会(予備) 身体計測(4年)	14
15 区防災総合訓練 (午前中)	16 全校朝会 身体測定(3年) 委員会活動	17 身体測定(2年)	18 児童集会 避難訓練	19 身体計測(1年)	20 B時程 本の探検ラリー(4年)	21 小学校連合 図工展 (~26日)
22	23 全校朝会 クラブ活動 校内書写展・始 (~31)	24 セーフティ教室 (5年+保護者) 図書室	25 大縄集会 校内研究会の ため1年2組以 外4時間授業	26	27 親子学習会(1年) 3校時	28 小学校連合 書写展
29 小学校連 合書写展	30 全校朝会 クラブ活動	31				

※ 練馬区立美術館で行われます。

小学校連合図工展【1/21(土)~26(木)※23日は休館】 小中連合書写展【1/28(土)・29(日)】

### 情報モラル講習会

1月24日、5校時(13:45~)に5年生がセーフティ教室として、情報モラルを学びます(全保護者参観自由)。問題となっているインターネットや携帯電話におけるモラルや犯罪等に巻き込まれないようにするための学習をします。

その後(14:30~)図書室にて親向け(全保護者対象)の講演会もありますので、ぜひいらしていただき、大事な知識を身に付け子供への指導にいかしてください。私(副校長)は、この知識があったために、娘のピンチを救うことができました。

### 「大縄集会に向けて」

運動委員会担当 小野間 重美

大縄集会は、クラスごとに3分間大縄を回し、何回跳べるか記録に挑戦します。

毎年この時期になると、どのクラスも休み時間に校庭に出て自主練習が始まります。一人ではできない大縄だからこそ子供たち同士で励まし合い、教え合う姿がどの学年にも見られ、4月から団結してきた力が本番ではたくさん見られます。大縄のリズムを楽しみながら、子供の笑顔が校庭いっぱい広がるような大縄集会になるといいなと思います。

### 「校内研究の紹介」

研究推進委員会

10月は、19日に2年2組鈴木志穂子教諭の「体づくり運動」、28日には3年1組丹呉早由美教諭の「シュート型ゲーム」の研究授業を行いました。

2年生は、「忍者の修行」と題して平均台や肋木、缶ポックリなどを使っていろいろな動きを取り入れた運動を工夫しました。

3年生は、360度どこからでもシュートができる「キラキラシュートゲーム」。チームで作戦を立て、ボールを投げたり体を張ってディフェンスしたりする姿が見られました。

### 安全のために

~どんど焼き集会に向けての放射線量測定~

副校長 城崎 真

3月の大震災以降、気になることは放射線による被曝です。区は8月に全公立学校で空間放射線量の計測を行いました。本校の数値は、平均0.05マイクロシーベルト/時でした。今回、1月12日に行われるどんど焼き集会では、校庭やどろんこ山で剪定した枝を燃やすので、放射線量が心配になり、簡易線量計を購入し、学校独自で計測してみました。その結果、枝集積場の値は、0.15マイクロシーベルト/時でした。区の対応基準値0.24マイクロシーベルト/時を下回っているので、ご安心ください。それでも心配な方は、当日、マスクをするなど自主的な防衛をされて参加させてください。